

# 建設キャリアアップシステムの加入状況等調査結果報告

令和6年3月21日

一般社団法人 日本空調衛生工事業協会

# 建設キャリアアップシステムの加入状況等 調査結果の概要－1（令和5年度）

## 1. 企業会員

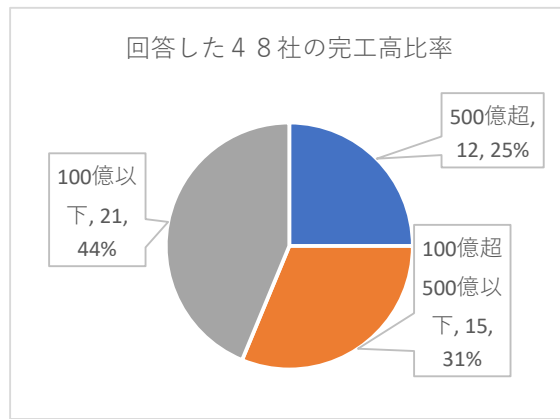
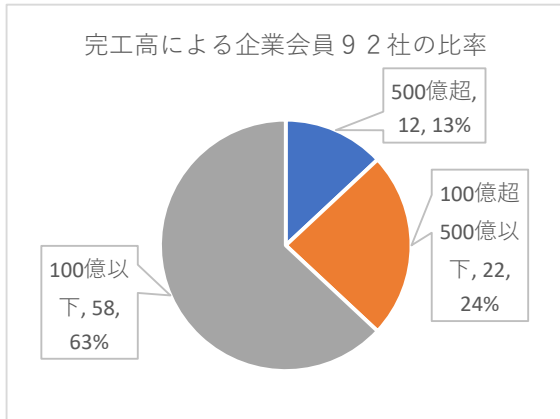
### 1-1. アンケート回答数

アンケート回答状況

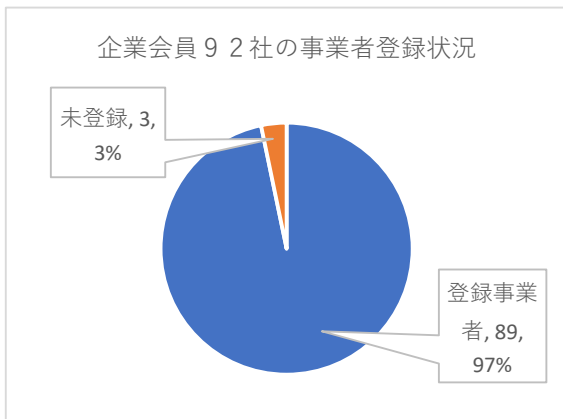
		会員数	回答数	回答率
		92	48	52.2%
完工高別	500億超	12	12	100%
	100億超500億以下	22	15	68.2%
	100億以下	58	21	36.2%

92社にアンケート依頼し48社から回答有（昨年は93社に依頼し49社から回答）

完工高100億以下の会員から、前年同様回答が少ない傾向となっています。

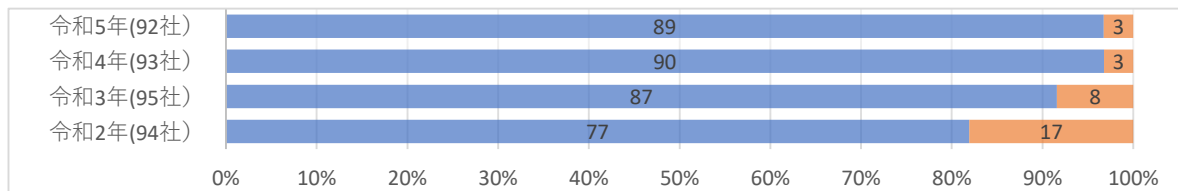


### 1-2. 日空衛企業会員の事業者登録状況(CCUS運営機関（一財）建設業振興基金調べ)



前年度と同様、未登録が3社あり、登録率は**97%**で変わらなかった。**全企業会員登録の目標は達成できなかった。**

会員企業の意識は非常に高い。引き続き、未登録の会員企業に意識づけを行い、事業者登録を進めていただくよう要請・依頼していく必要がある。



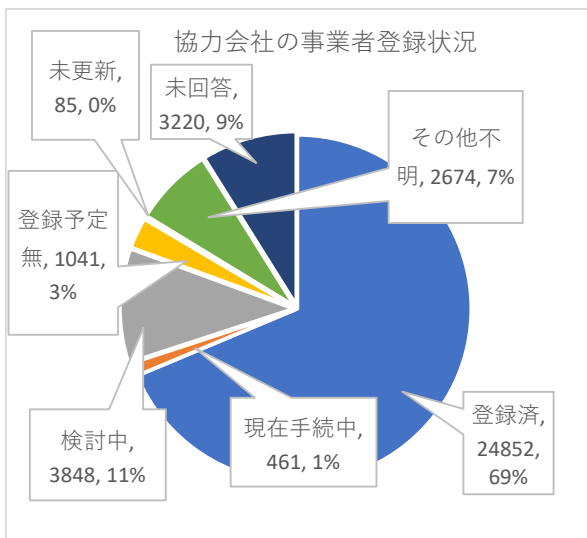
※今年度末に**事業者登録**が有効期限となる企業の更新状況(3月1日現在)

( (一財) 建設業振興基金調べ)

今年度末が有効期限となる企業会員が45社あり、3月1日時点の申請状況を確認したが、対象45社のうち、申請完了39社、申請中5社となり、1社を除き全て対応されている。

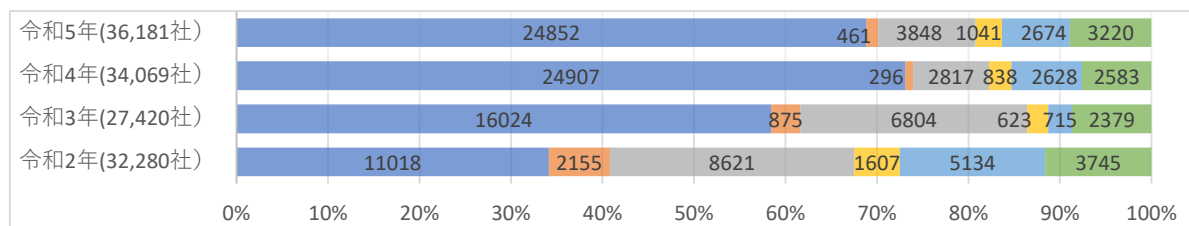
	合計	申請完了	申請中	未申請
今年度末有効期限の企業	45	39	5	1

### 1-3. 協力会社の事業者登録状況

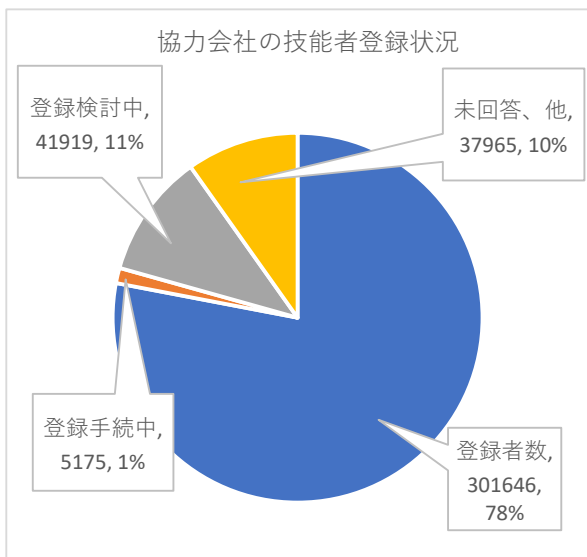


協力会社について、可能な範囲での調査を依頼し、36,181社が対象となった。(ただし重複がある)  
 登録済みは**69%**(前年73%)となり、前年度より減少しており、**目標の90%以上を達成できなかった。**

「登録予定無」、「未更新」は合わせて3%と少なく、実際の登録割合はもっと多いものと予想されるが、11%の「検討中」及び合わせて16%となる「その他不明」、「未回答」の協力会社に働きかけていく必要がある。

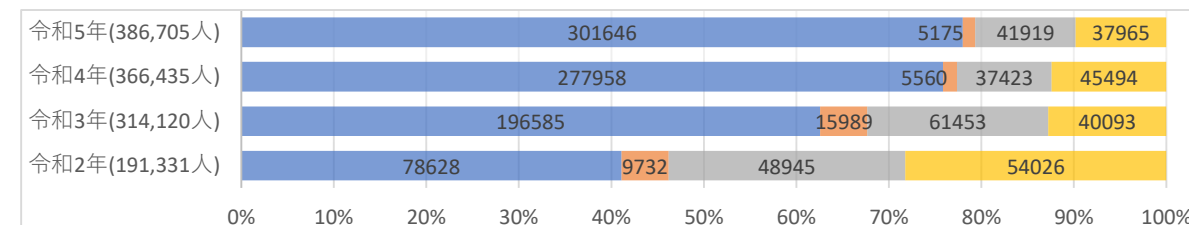


### 1-4. 協力会社の技能者登録状況

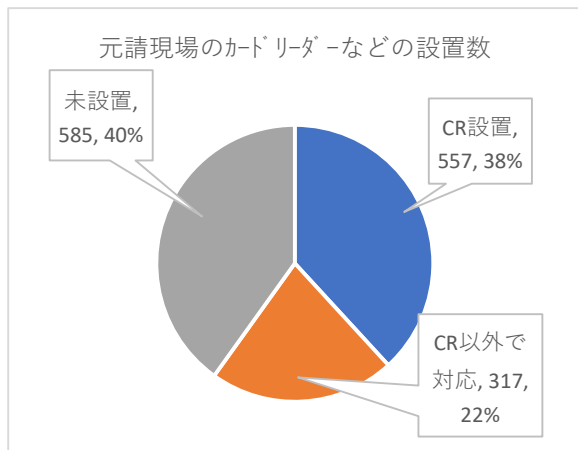


今回調査では、技能者386,705人が対象となった。(ただし重複がある)  
 登録済みは**78%**となり、前年度(76%)より若干増加したものの、**目標の90%以上を達成できなかった。**

引き続き、会員企業を通じて協力会社に意識づけを行い、登録を進めていただくよう要請・依頼していく必要がある。



1-5. カードリーダー等の設置状況

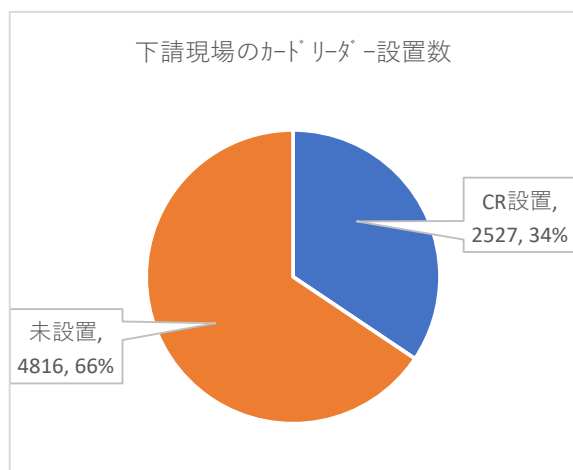
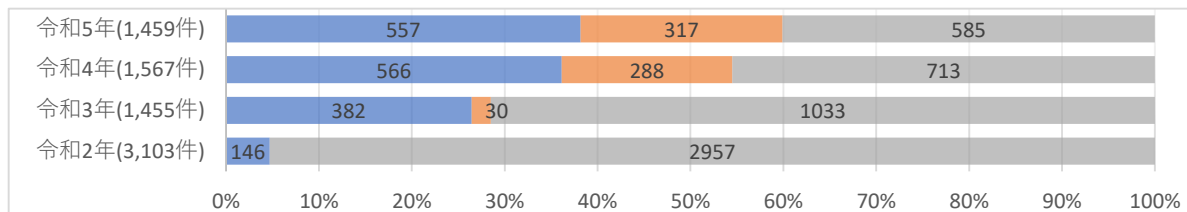


令和4年調査に引き続き、元請として契約している現場(2023年4月1日以降で稼働している又は稼働していた現場のうち、請負額1億円以上かつ工期が半年以上の工事で、管理者が常駐している現場)を対象とした。元請現場数 1,459件のうち、557件38%でカードリーダーが設置され、カードリーダー以外のスマホ活用なども22%あり、併せて**60%**となった。前年度(54%)より増加しているが、**目標の70%以上は達成できなかった。**

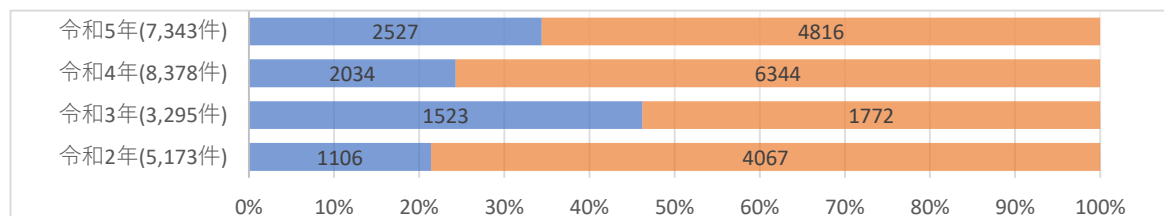
設置率別のカードリーダーの設置状況

設置率	企業数	対象現場	設置現場	設置率
80%以上	13	568	525	92%
60%以上80%未満	4	250	170	68%
40%以上60%未満	4	148	73	49%
20%以上40%未満	3	267	85	32%
20%未満	16	226	21	9%
該当現場無、未回答	8			

20%未満が多く、設置率の差が大きいことから、設置率の低い会員企業へカードリーダー設置やカードリーダー以外のスマホアプリ等を利用した方法の周知・指導などの取り組みを引き続き強化する必要がある。



令和4年調査に引き続き、令和5年調査は、下請けとして契約している現場(2023年4月1日以降で稼働している又は稼働していた現場のうち、社員が常駐している現場)を対象とした。下請け現場、7,343件のうち、2,527件(34%)で設置となった。(前年度は2,034/8,378件,24%)前年度より、調査対象現場数が減少したものの、設置率は前年度24%より34%に増加した。



#### 1-6. 企業独自の目標設定

建設キャリアアップの登録数等に関して、企業独自に目標設定しているかについて報告のあった47社のうち16社が独自設定を行っているという回答があった。

- |  |     |
|--|-----|
| <input type="checkbox"/> 独自の目標設定をしている  | 16社 |
| <input type="checkbox"/> 独自の目標設定をしていない | 31社 |

#### 1-7. 建設キャリアアップの能力評価を企業独自の手当等に反映

建設キャリアアップの能力評価を企業独自の手当等に反映しているかについて報告のあった46社のうち反映しているが1社あり、検討しているが13社となり合計14社が取り組んでいるとの回答があった。

- |   |     |
|---|-----|
| <input type="checkbox"/> 独自の手当等取り組みを行っている | 1社  |
| <input type="checkbox"/> 検討中              | 13社 |
| <input type="checkbox"/> 特に取り組んでいない       | 32社 |

### 2023年度の日空衛の建設キャリアアップシステムの目標設定について

#### 2023年度日空衛の目標

- 技能者登録 : 企業会員の一次協力会社の技能者の90%以上の登録を目指す。
- 事業者登録 : 企業会員の100%の登録を目指す。  
企業会員の一次協力会社の90%以上の登録を目指す。
- 就業履歴登録数 : 請負金額1億円以上かつ工期半年以上で管理者常駐の元請現場の70%以上にカードリーダー等の設置を目指す。(前年度実績が70%以上の企業は更なる上積みを図る。)

※ 団体会員は、上記の目標を参考として、各団体の実情に応じて目標を設定する。

#### 《2022年度の目標及び実績》

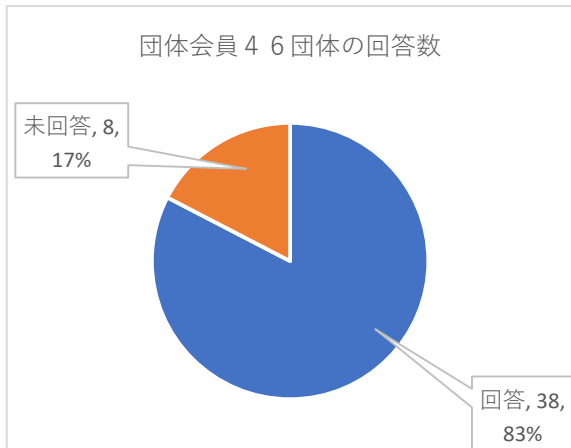
- |         |  |
|---------|--|
| 技能者登録   | : 一次協力会社の技能者の80%以上 (76%)                               |
| 事業者登録   | : 企業会員の100% (97%)<br>一次協力会社の80%以上 (73%)                |
| 就業履歴登録数 | : 請負金額1億円以上かつ工期半年以上で管理者常駐の元請現場のカードリーダー等の設置数50%以上 (54%) |

<参考>

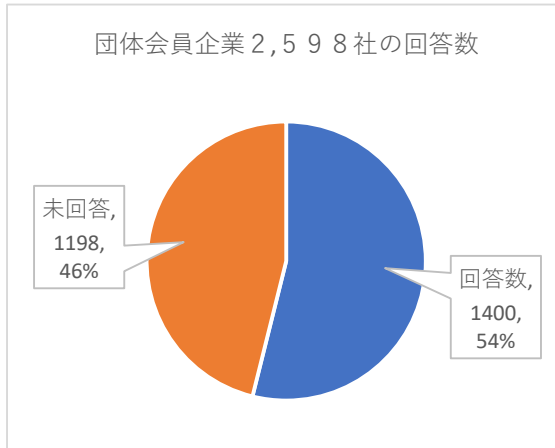
建設キャリアアップシステムの加入状況等 調査結果の概要－2（令和5年度）

2. 団体会員

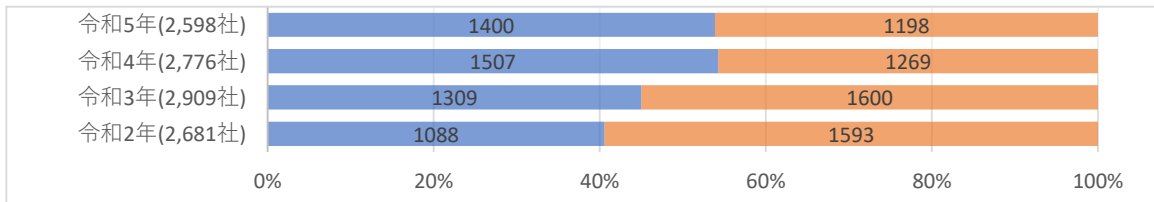
2-1. アンケート回答数



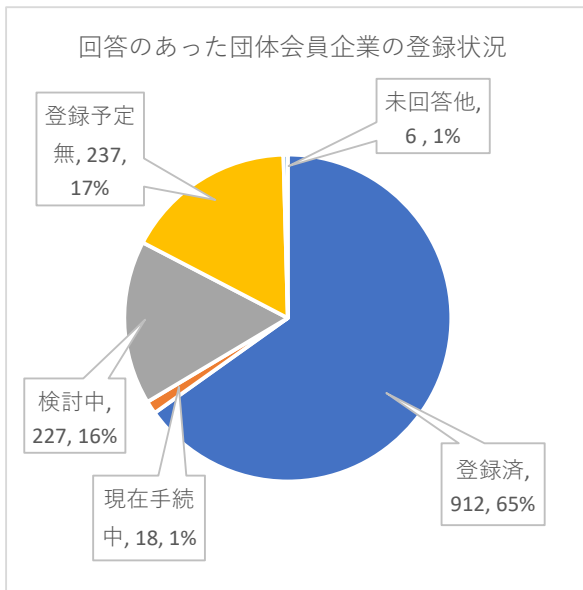
2-2. 団体会員企業の回答数



46の団体会員に依頼し、38団体から回答あり。(前年は42団体)  
 団体会員の構成企業(2,598社)のうち、1,400社、54%から回答あり。  
 (前年は2,776社のうち、1,507社、54%から回答あり)

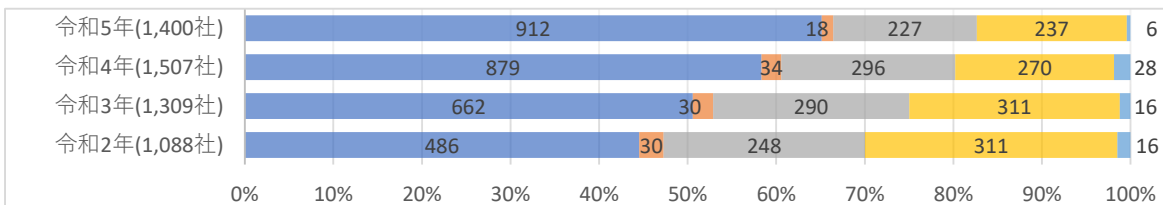


2-3. 団体会員企業の事業者登録状況

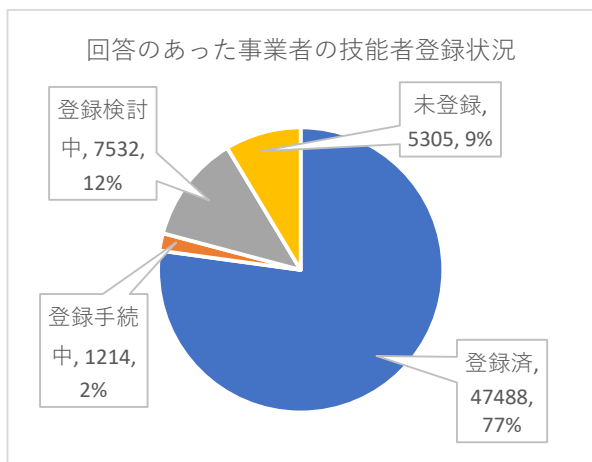


団体会員企業で回答していただいた1,400社  
 の内、登録済みは65%。(ただし重複がある)  
 (前年は58%)  
 登録手続中、登録検討中を合わせると、17%  
 (前年は22%)  
 一方、未回答他・登録予定無を合わせると18%  
 となる。(前年は20%)

前年度より、登録済みの割合が増えているが、引き続き、団体会員を通じて団体会員企業に意識づけを行い、事業者登録を進めていただくよう要請・依頼していく必要がある。

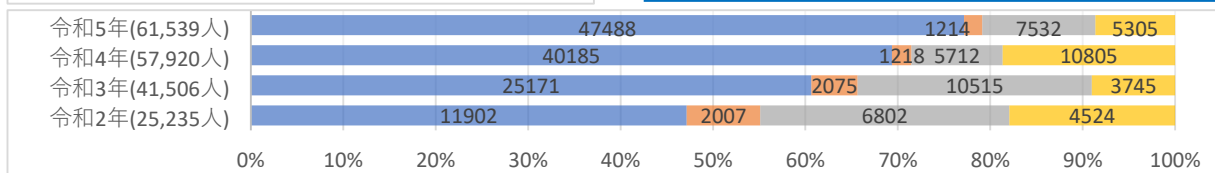


## 2-4. 団体会員企業の技能者登録状況

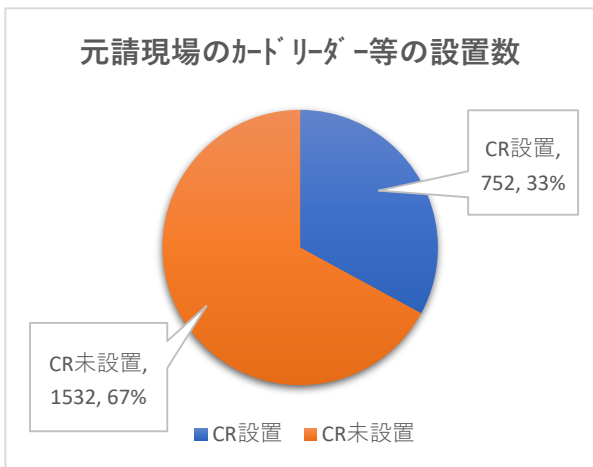


今回調査では、技能者61,539人が対象となった。(ただし重複がある)(前年は57,920人)登録済み・登録手続中を合わせると、登録数(48,702人)、登録率(79%)ともに、前年より増加となった。(前年は41,403人、71%)

引き続き、団体会員を通じて団体会員企業に意識づけを行い、登録を進めていただくよう要請・依頼していく必要がある。



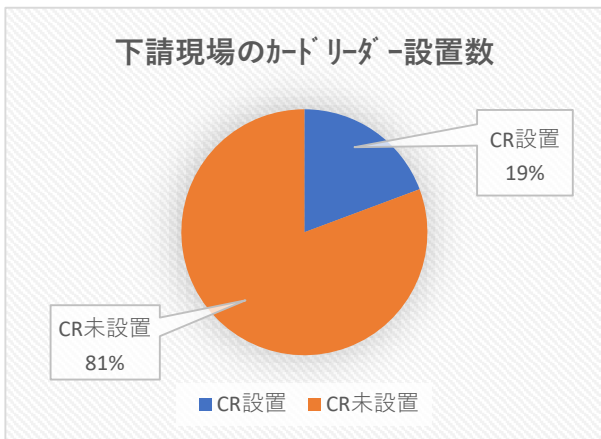
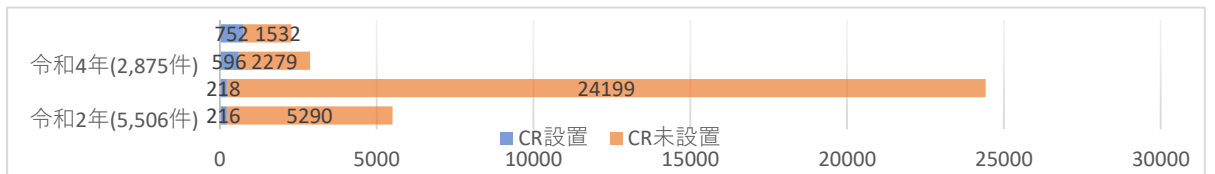
## 2-5. カードリーダーの設置状況



令和4年調査に引き続き、1億円以上の現場を調査対象としたため、対象現場数が少ないが、設置現場は増加し、元請現場2,284件のうち752件(33%)で設置があった。(前年は、596/2,875件、21%)  
但し、会員企業の設置率には及ばなかった。

令和4年調査は、2022年4月1日稼働中の現場を対象。

引き続き、団体会員を通じて、CCUSの周知・指導及び現場でのカードリーダー設置の推進をお願いしていく必要があると思われる。



令和5年調査は、下請現場として2023年4月1日以降で稼働中の現場を対象とした。下請け現場は、16,107件のうち、3,111件(19%)で設置があった。(前年の設置件数は、2,904/26,144件、11%)  
ゼネコンが管理する現場でも、小規模な現場ほど、設置されていないことがうかがえる。

令和4年調査は、2022年4月1日以降で稼働中の現場を対象。

